

令和5年10月10日

福知山市議会議長 様

会派名 福知山未来の会  
代表者名 森下 賢司

政務活動費実績報告書

令和5年5月1日付け福議第376-7号により交付決定のあった政務活動費において、令和5年度上半期（5月から9月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

記

- 1 令和5年度政務活動費の額（上半期） 110,968円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（上半期）	主な支出内容
調査研究費	19,248	タブレット端末通信費
研修費	91,720	セミナー受講料、交通費
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合計	110,968	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目：調査研究費  
 合計金額：19,248円

納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和5年度 呼出番号 00097464

納付者  
 福知山市宇内記13番地の1  
 福知山未来の会 様

タブレット端末通信費議員負担金（会派請求分）  
 令和5年度上半期分

納付金額 19,248円

納入期限 令和 5年 9月 29日

所属 010100 議会事務局  
 会計 01 一般会計  
 款 22 諸収入  
 項 04 雑入  
 目 03 雑入  
 節 01 雑入  
 細節 60 その他の雑入  
 細々節 16 タブレット端末通信料議員負担金

上記のとおり納付してください。  
 令和5年9月15日  
 福知山市長 大橋 一夫  
 上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印  
 福知山市  
 金銭分任出納員  
 5.9.15  
 (191)  
 領収  
 (納付者保管)

納めるところ

福知山市役所会計室及び各支所出納窓口  
 京都銀行 本店・支店  
 京都北都信用金庫 本店・支店  
 京都丹の国農業協同組合 本店・支店  
 近畿労働金庫 福知山支店  
 但馬銀行 福知山支店  
 但馬信用金庫 福知山支店  
 福知山市内の京都農業協同組合  
 福知山市内の中兵庫信用金庫  
 近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、  
 兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）

元調定伝票番号 05-009847



00097464

タブレット端末通信費 4,812円×4名分=19,248円

## タブレット端末使用状況表

(令和5年5月1日～令和5年9月30日)

会派名(福知山未来の会)

使用日	使用目的	使用内容
5月26日	会派内協議	上半期政務活動費について
5月30日	会派内協議	令和5年度政務活動費研修計画について
6月5日	会派内協議	6月定例会一般質問について
6月8日	会派内協議	6月定例会一般質問について
6月14日	会派内協議	6月定例会議案について
6月19日	会派内協議	6月定例会議案について
6月22日	会派内協議	6月定例会各常任委員会の対応について
6月26日	会派内協議	6月定例会予算審査委員会について
7月7日	会派内協議	7月度各委員会の予定について
7月19日	会派内協議	7月～8月会派研修について
8月7日	会派内協議	8月度各委員会の予定について
8月21日	会派内協議	9月定例会一般質問について
8月25日	会派内協議	9月定例会一般質問について
8月31日	会派内協議	9月定例会議案について
9月1日	会派内協議	決算説明会について
9月7日	会派内協議	9月定例会各常任委員会の対応について
9月11日	会派内協議	9月定例会予算審査委員会について
9月19日	会派内協議	決算委員会質問事項について
9月21日	会派内協議	決算委員会質問事項について
9月28日	会派内協議	上半期政務活動費について

(様式1)

令和5年 8月 24日提出

福知山市議会

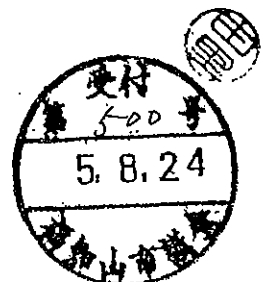
議長 田淵 裕二 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和 5年 7月 18日 (火) ～ 7月 20日 (木)
- 2 研修先 (1) 全国市町村国際文化研修所  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
- 3 参加者氏名 イシワタマリ・小瀧真里  
以上 2 名
- 4 経 費 合計 34,440 円 (17,220 円/1人あたり)
- 5 研修項目 (1) 1年目議員のために
  - ① 地方自治制度と地方議会 (7/18)
  - ② 議員と議会 (7/19)
  - ③ 議員の身分と職責 (7/19)
  - ④ 議員活動について (7/19)
  - ⑤ 地方議会の活性化と議員の役割 (7/20)
- 6 添付資料 資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 福知山未来の会)

令和5年7月18日～7月20日 参加者 イシワタ マリ 小瀧 真里  
場所 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)

市町村議会議員研修「1年目議員のために」

## 1 地方自治制度と地方議会

- (1) 地方自治法の一部を改正する法律が令和5年度5月26日成立、6月2日公布された。これは①地方議員の役割及び議員の職務等の明確化②会計年度職員に対する勤勉手当の支給③公金事務の私人に委託に関する制度の見直しを示す内容となっている。
- (2) 改正の意図として、議員は、議会の権限の適切な行使に資するため、住民の負託を受け、誠実に職務を行わなければならないことを明らかにするものである。決して、新たな権限や義務を定めるものではなく、本来の職務を行う上での心構えを示すものである。

## 2 議員と議会

- (1) 議会には定例方式と通年方式がある。通年方式では、法令で会期が1年と定められている。
- (2) 質問とは、議員が、行政全般にわたり事務の執行状況、および、将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または疑問を質すことをいう。それに対し、質疑とは、現に議題となっている事件について疑義をただす発言をいう。

## 3 議員の身分と職責

- (1) 議員は、地方公共団体の特別職にあたる。今回の地方自治法改正により、第89条に「その議決機関として、当該地方公共団体の住民が選挙した議員をもって組織される議会をおく」と明文化された。
- (2) また、「当該普通地方公共団体の重要な意思決定に関する事件を議決し、並びにこの法律に定める検査及び調査その他の権限を行使する」と示された。
- (3) 「議員は、住民の負託を受け、誠実にその職務を行わなければならない」と議員の職責について示している。

## 4 議員活動について

- (1) 市議会議員には国会議員のような発言に関する免責特権はない。よって発言について法的責任を問われる可能性がある。
- (2) 議員を直接対象とした守秘義務に関する法規定はなく、議員のモラルによるの

が現状となっている。

- (3) 地方公務員法は一般職に属するすべての地方公務員に適用されるため法律に特別の定がある場合を除き、特別職に属する地方公務員には適用しない。
- (4) ただし、地方自治法（第 132 条）には「議会の会議、または委員会においては、議員は、無礼の言葉を使用し、または他人の私生活にわたる言論をしてはならない」と規定されている。

## 5 地方議会の活性化と議員の役割

- (1) コロナ禍や AI の進化など、これまでの「常識」を疑い、議会の役割や活動をとらえ直す機会とする。
- (2) 質問作成の方法として、ストーリーを構想する。問題意識を明確化し、質問によって何を勝ち取るかを明確にすること。
- (3) 行政改革の理論は効率性を重要とし、議会改革の理論は地域民主主義の実現を狙うものであり、まったく異なるものである。この視点を基本として議会改革を進めることが重要である。
- (4) 議員定数については減らせばよいということではなく、討議できる人数を第一に考える。
- (5) 主権者教育においても議会が学校にかかわり、中立性を担保しながら進めていく必要がある。

## 6 所感

AI の進化やコロナ禍、不安定な世界情勢やそれらを背景とした世の中の価値観の変化とともに地方議会も変化の時を迎えているということを強く感じる研修となった。

講師の言葉の中に、「政治の劣化を厳しく把握し、その問題点を探らねばならない」とあった。しかし、政治の劣化が見える時代だからこそ住民意識の高まりもあるわけで、私たち議員は、そこに希望を見出すことができると信じている。議会が合議制であるという十字架を背負っている限り、議員は、それぞれの立場があっても議論を尽くす中で、つながりあうしか職務を全うする道はないと認識した。

三日間にわたり、貴重な研修の場を提供していただいた方々に心から感謝したい。



支出科目： 研修(交通)費  
合計金額： 14,040 円

詳細は別紙のとおり

領 収 書		福知山未来の会 様	
Receipt	領収年月日	2023.-7.-5	
	金額	¥14,040 (消費税等込み)	
		(クレジット扱い)	
購入商品	JR乗車券類	JR tickets	
(40333	8枚)		
西日本旅客鉄道株式会社			
福知山駅			
福知山駅F1発行	50334-01		
		印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済	

納品書等貼付



乗車券 (伊さ)  
C制

福知山 → 唐崎

經由: 山陰・東海道・湖西

7月18日から 7月21日まで有効

¥\*\*\*

2023.-7.-5 福知山駅F1発行  
40333-01 (4-)R656C04

C制 特急券

京都 → 福知山

7月20日 (14:25発) (15:44着) C11  
はじだて 7号 4号車 4番B席

¥1,530

R656  
2023.-7.-5福知山駅F1 (4-) 40333-08

乗車券 (かえり)  
C制

唐崎 → 福知山

經由: 湖西・東海道・山陰

7月18日から 7月21日まで有効

¥3,960

2023.-7.-5 福知山駅F1発行  
40333-04 (4-)R656C04

C制 特急券

福知山 → 京都

7月18日 (9:45発) (11:06着) C31  
きのさき 10号 4号車 4番B席

¥1,530

R656  
2023.-7.-5福知山駅F1 (4-) 40333-06

乗車券 (伊さ)  
C制

福知山 → 唐崎

經由: 山陰・東海道・湖西

7月18日から 7月21日まで有効

¥\*\*\*

2023.-7.-5 福知山駅F1発行  
40333-02 (4-)R656C04

C制 特急券

京都 → 福知山

7月20日 (14:25発) (15:44着) C11  
はじだて 7号 4号車 4番A席

¥1,530

R656  
2023.-7.-5福知山駅F1 (4-) 40333-07

乗車券 (かえり)  
C制

唐崎 → 福知山

經由: 湖西・東海道・山陰

7月18日から 7月21日まで有効

¥3,960

2023.-7.-5 福知山駅F1発行  
40333-03 (4-)R656C04

C制 特急券

福知山 → 京都

7月18日 (9:45発) (11:06着) C31  
きのさき 10号 4号車 4番A席

¥1,530

R656  
2023.-7.-5福知山駅F1 (4-) 40333-05

支出科目： 研修費  
合計金額： 10,200 円

# 領 収 書

福知山市議会  
福知山未来の会 イシワタ マリ 様

金額 10,200 円

但し、 令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]第1回「1年  
目議員のために」

の 研修に要する経費  
として上記の金額を領収いたしました。

令和5年7月5日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号  
公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 梅村 徹

領収書No. 111

支出科目： 研修 費  
合計金額： 10,200 円

③

## 領 収 書

福知山市議会  
福知山未来の会 小瀧 真里 様

金額 10,200 円

但し、 令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]第1回「1年  
目議員のために」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和5年7月5日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修財団  
分任出納役 梅村 徹

領収書No. 112

(様式1)

令和5年9月11日提出

福知山市議会

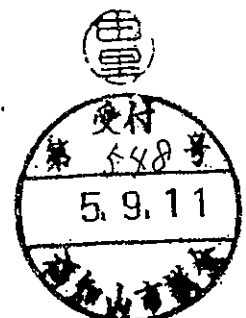
議長 田淵 裕二 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和5年7月31日(月)～8月1日(火)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 田中法男、小瀧真里、イシワタマリ、森下 賢司  
以上4名
- 4 経 費 合計57,280円(14,320円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目  
令和5年度「第2回市町村議会議員特別セミナー」  
講師 岡山県真庭市長 太田 昇 氏  
一般社団法人人口減少対策総合研究所 理事長 河合 雅司 氏  
芝浦工業大学デザイン工学部 教授 原田 曜平 氏  
株式会社あわせ 代表取締役 吉田 基晴 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



## 政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和5年7月31日（月）～8月1日（火）

参加者 田中法男、小瀧真里、イシワタマリ、森下賢司

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

令和5年度「第1回市町村議会議員特別セミナー」

### 1) 「脱炭素先行地域『真庭』の挑戦～地域資源を生かした真庭市の挑戦～」

講師 岡山県真庭市長 太田 昇 氏

- 真庭市のエネルギー事情…再生エネルギー自給率62%⇒100%のまちをめざす。電力の地産地消に取り組む。それにより、地域経済循環率も引き上げたい。
- 真庭市の脱炭素・SDGs…真庭バイオマス発電所の稼働⇒「木を使い切る」仕組みの構築▽2018年、SDGs未来都市に選定。2020年、ゼロカーボンシティ宣言▽市内のバイオマス産業により、付加価値額が約52億円増加。ごみ処理費も年間約2億円削減した。
- 回る経済の確立…地域の中で経済を回す⇒変わっていく時代についていける地域を⇒地域がいかに時代を先取りするか⇒地域外とも組んで経済活動の展開を。

### 2) 「未来の年表～人口減少社会で地方に起きること、すべきこと～」

講師 一般社団法人人口減少対策総合研究所 理事長 河合 雅司 氏

- 人口減少は当然…人口減少を前提とした施策を▽人口が減っても豊かに暮らせる策を真剣に考える。出生率が上昇しても人口は減少▽出産期の女性人口は25年後に25%減る。
- 20代前半女性がポイント…東京一極集中は20代前半女性が中心⇒20代前半女性が生まれ育った地でずっと住みたいと思うような策を▽人口30万人未満の都市の人口減少幅が大きくなる
- 高齢社会の4大特徴…①高齢者の高齢化②女性高齢者の増加③一人暮らし高齢者の増加④貧しい高齢者の増加⇒高齢者の4人に一人が一人暮らしになる社会が目前に。

### 3) 「Z世代とこれからのまちづくり」

講師 芝浦工業大学デザイン工学部 教授 原田 曜平 氏

- Z世代の特徴…1998年～2007年生まれ世代▽インスタの台頭⇒フェイスブックは時代遅れ▽インスタ映えを狙うのはほとんどがZ世代。好景気と少子化による人手不足社会で生きる世代。
- SDGsに無関心…Z世代はSDGsに関心がないので、脱炭素等をアピールしても響かない▽無気力・無購買男子⇒消極的な安定志向▽婚活節約女子⇒趣味にお金をかけるが他のことには堅実消費。

### 4) 「その地域づくり、古くない？～全国280以上の自治体と共創してきた、地域づくりの秘訣～」

講師 株式会社あわえ 代表取締役 吉田 基晴 氏

- 東京から地方へ…東京は企業が多すぎて採用に苦戦⇒生まれ故郷に本社移転⇒人が集まりだした▽半X半ITの働き方⇒職・住・遊の近接で、仕事以外の楽しみを見つけ、潤いある人生を。
- 小さな集落でITを…IT産業はオフィスビルがいない。田舎の民家が職場になる⇒ITに強い若者の地方移住⇒村が活性化して元気になる▽地方都市には祭りや消防団など仕事以外の役割も多い⇒地域社会に必要とされている喜びがある。感謝される喜び⇒地方都市にこそ、チャレンジの土壤がある。
- サテライトオフィス誘致…にぎやかな過疎の実現▽優秀な人でなくても、地域に「異能」を呼び込む⇒変化とチャレンジが次の挑戦を誘発し、地域の未来が変わる。



支出科目： 研修費  
合計金額： 27,600円

## 領 収 書

福知山市議会 福知山未来の会 様

金額 27,600 円

但し、 令和5年度第1回市町村議会議員特別セミナー（来所による  
受講）

の 研修に要する経費(@6,900×4名様分)

として上記の金額を領収いたしました。

【受講者名】 森下 賢司 様  
イシワタ マリ 様  
小瀧 真里 様  
田中 法男 様

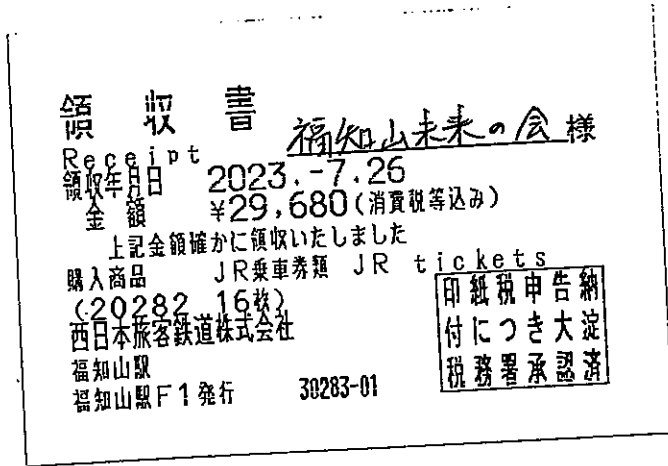
令和5年7月26日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 梅村 徹弥

領収書No. 140

支出科目： 研修費  
合計金額： 29,680円



# 納品書等貼付

乗車券	福知山⇔唐崎 (往復)	3,960円×4名分= 15,840円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	1,730円×4名分= 6,920円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	1,730円×4名分= 6,920円
	合計	29,680円